

意見広告

高池 勝彦
小倉 義人
五十嵐 徹
伊藤 弘修
井上 和彦
岩田 清文
梅澤 昇平
大岩 雄次郎
太田 文雄
大原 康男
織田 邦男
金田 秀昭
加藤 浩康
北村 淳
黒澤 聖二
五島 幸雄
斎藤 賢
佐藤 守
島田 洋一
すぎやま こういち
立林 昭彦
土田 龍太郎
鄭 大均
高橋 史朗
奈良林 直
渡辺 利博
湯浅 博夫
屋山 章
百地 章
細川 博司
古田 幸美
珠生 一紀
測辺 美紀
福田 逸弘
平川 祐弘
火箱 芳文
浜谷 英博
林 いづみ
国基研は、皆様と志を共有し、より良い日本を築くため、広く会員を募集中です。入会御希望の方は郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記して、葉書もしくはFAXにてご連絡ください。折り返し入会申込書をお送りします。ホームページからも入会できます。

入会案内

葉書 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1 平河町ビル 「国家基本問題研究所事務局」S係
FAX 03-3222-7821 URL <https://jinf.jp/>

国基研 国家基本問題研究所事務局

検索

日本学術会議は廃止せよ

日本を否定することが正義であるとする戦後レジームの「遺物」は、即刻廃止すべきです。国家機関である日本学術会議は、その代表格です。

学術会議は、連合国軍総司令部(GHQ)統治下の昭和24年に誕生しました。龜山直人初代会長は設立の際、GHQが「異常な関心を示した」と語っていますが、日本弱体化を目指した当時のGHQは学術会議にも憲法と同様の役割を期待したのでしょう。会議はこれに応えるように「軍事目的の科学研究は絶対に行わない」との声明を何度も出してきました。憲法も学術会議も国家・国民の足枷と化したのです。

他方、学術会議は、国家戦略として「軍民融合」を推進する中国とは研究者の交流、科学情報の共有について覚書を交わしています。会員らは、学問の自由が脅かされていると政府批判をしますが、矩を越えた学者の政治活動で自由な学問・研究を阻害しているのは、学術会議自体ではないでしょうか。そんな組織に毎年10億円以上の税金を注ぎ込むとは何ごとでしょう。

真の独立国家としての土台を蝕む組織は、一掃すべきです。日本を私たち国民の手に取り戻し、前向きな光を当てる第一歩が学術会議の廃止です。

公益財団法人 国家基本問題研究所

理事長 櫻井よしこ
副理事長 田久保忠衛

